

公表

放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	にこにこ Megumi Club		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 2日		2026年 2月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	0	(回答者数) 0
○従業者評価実施期間	2026年 2月 2日		2026年 2月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 24日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	1クラス3~4名の少人数体制により、1対1での個別支援が十分に行える。	集団では難しい課題に対し、1対1の時間を活用して発達段階に応じた支援を実施している。	個別支援計画の定期的な見直しを行い、目標の明確化を図る。
2	個々の具体的な困り事を把握し、実際の生活場面につなげた支援ができる。	・微細運動と粗大運動のバランスを意識し、集団参加へつながらる支援内容を工夫している。 ・日々の振り返りを行い、状況に応じて支援内容を調整している。	家庭との連携を強化し、園・事業所・家庭が共通理解のもと支援できる体制を整える。
3	・子どもたちにとってリラックスできたり、心身の休憩ができる場所になっている。	・「なにかあればいつでも言ってね、いつでも来て良いよ」ということを伝えている。 ・子どもが自分で考える時間には職員が待つことを意識的に行い、子ども達の「自分でできた!」「言えた!」に繋げ、子どもの意思を尊重し、主体性を大切にしている。	・引き続き安心できる場所があることを伝えていく。 ・行事前なのか、疲れが溜まっていないか等の教室での状況把握を共有しておく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	少人数体制のため、計画的な内部研修や法人内事業所との連携機会が十分とは言えない。	・法人内事業所との連携体制が十分に体系化されていない。 ・支援準備や記録業務に時間を要し、研修や企画に充てる時間が限られている。	・年間研修計画を策定し、内部研修や事例検討を計画的に実施する。 ・法人内事業所との情報共有や合同研修を実施し、専門性向上を図る。
2	保護者向けのペアレントトレーニングや保護者同士の交流の場を増やしていきたい	10:00~16:00までの支援があり、継続的な保護者支援の時間確保が難しい。	保護者向けミニ勉強会や交流会の定期化を検討する。
3	・園内外の研修の機会を増やしたい。	・一日を数枠に分けてご利用いただいているため、日中の研修時間の確保が難しい。	・来年度の空き枠に研修を組み込んでいくことで質の向上を図っていく。